

2016年8月25日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

## 日興アセット、2015/16年の議決権行使結果を公表

会社提案議案への反対比率は前年比微増

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)が、2015年7月から2016年6月末までの1年間に開催された投資先企業2,157社の株主総会において行なった議決権行使の結果は、会社提案議案については23,657議案中2,163議案に反対し、反対比率は9.1%となり、前年の8.7%から微増となりました。行使結果の詳細は、別表「議案別議決権行使状況」の通りです。

「剰余金処分」議案の反対比率は前年の1.2%から4.3%に上昇しました。「コーポレートガバナンス・コード」導入に伴いROE(自己資本利益率)や株主還元に対する企業の意識は高まっているものの、それが必ずしも十分に結果として表れていない面も一部にみられました。「取締役選任」議案および「監査役選任」議案の反対比率は前年対比でプラス1%以内と、ほぼ横ばいでした。「買収防衛策」議案についての反対比率は89.6%となり、前年の92.9%から低下したものの、引き続き高い水準となりました。

日興アセットは、「日興アセットマネジメントのステewardシップ方針」\*にて明記していますとおり、投資先企業に対する意見表明の機会として議決権行使を重視しています。議決権行使指図に関する判断基準などを定めた「議決権等行使指図ガイドライン」に基づき、「ステewardシップ&議決権行使委員会(以下、行使委員会)」が議決権行使を適切に実施しています。2016年6月には、企業とのエンゲージメントや議決権行使などのステewardシップ活動における高い透明性の確保とガバナンス強化を図るため、社外委員が過半数を占める「ステewardシップ&議決権政策監督委員会」を新たに設置しました。同委員会は行使委員会に対して、中立かつ公平な立場から確かな知見と幅広い見識に基づく助言・監督を行なっています。

日興アセットは、今後も引き続き、投資先企業とのエンゲージメントを通じて、受託者としての責任を果たしてまいります。

\* 「日興アセットマネジメントのステewardシップ方針」 <http://www.nikkoam.com/about/stewardshipcode>

以上

## [別表] 議案別議決権行使状況

## 1. 会社提案議案

議案項目	2015年7月－2016年6月				〔参考〕2014年7月－2015年6月			
	賛成	反対	計	反対 比率	賛成	反対	計	反対 比率
剰余金処分	1,426	64	1,490	4.3%	1,440	17	1,457	1.2%
定款一部変更	855	85	940	9.0%	1,031	71	1,102	6.4%
取締役選任	15,085	1,412	16,497	8.6%	14,680	1,265	15,945	7.9%
監査役選任	2,566	360	2,926	12.3%	2,949	391	3,340	11.7%
退職慰労金支給	177	65	242	26.9%	195	82	277	29.6%
役員報酬額改定	898	16	914	1.8%	561	22	583	3.8%
新株予約権発行(ストックオプション等)	238	51	289	17.6%	142	58	200	29.0%
新株予約権発行(買収防衛策)	12	103	115	89.6%	7	91	98	92.9%
再構築関連	49	2	51	3.9%	36	6	42	14.3%
会計監査人選任	46	1	47	2.1%	20	1	21	4.8%
その他会社提案	142	4	146	2.7%	52	0	52	0.0%
総計	21,494	2,163	23,657	9.1%	21,113	2,004	23,117	8.7%

## 2. 株主提案議案

議案項目	2015年7月－2016年6月				〔参考〕2014年7月－2015年6月			
	賛成	反対	計	賛成 比率	賛成	反対	計	賛成 比率
剰余金処分	8	4	12	66.7%	5	7	12	41.7%
役員選解任	1	33	34	2.9%	0	36	36	0.0%
その他(定款変更含む)	11	104	115	9.6%	3	120	123	2.4%
総計	20	141	161	12.4%	8	163	171	4.7%

## 日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表するグローバルな運用会社であり、世界の投資家の皆様に一流の投資ソリューションを提供しています。世界 30 以上の国から集まる豊富な人材を世界 11 カ国に擁し、200 名を超える運用プロフェッショナルが約 17.4 兆円\*\*の資産を運用しています。55 年を超える実践を経た投資哲学をアジアから世界へ広げていきます。

(上記データはすべて 2016 年 3 月末現在)

\* 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。

\*\* 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の 2016 年 3 月末現在のデータ

### 日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 368 号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会